



【MJPM レポート】

2023 年度ひとまちプロギング実施レポート

— 全国 9 拠点総勢約 500 名で年間 100kg を超えるごみ回収を達成！ —

三菱地所プロパティマネジメント株式会社は、当社所管物件の所在する全国各拠点において、ジョギングしながら街のクリーンアップを行う活動「プロギング^{※1}」を実施し、2023 年度を通して 100kg 超のごみ回収を達成しました。

本企画は ESG・SDGsを意識し、地域貢献活動を通じたまちづくりを推進する「ひとまちアンバサダー^{※2}」の取り組みの一環として実施し、2023 年度年間を通して全国9拠点にて、当社社員を中心とした物件の運営管理を担う関係者や当社所管物件にご入居いただいているワーカー等総勢約 500 名と共に実施しました。

昨年6月5日「国際環境デー」での大手町・丸の内・有楽町エリア（以下「丸の内エリア」）、仙台・定禅寺通・西公園エリアでの開催を皮切りに、当社所管物件のある都内の芝浦、赤坂、九段エリアをはじめ、広島、福岡、名古屋でも開催したほか、丸の内エリアでの一部開催は、丸の内エリアを起点に企業の枠を超えて SDGs活動を推進するプロジェクト「大丸有 SDGs ACT5^{※3}」と連携し、丸の内エリアの企業にお勤めのワーカーの皆様と共に、快適・清潔な街づくりを実践・推進していくと同時に、参加企業様におけるCSR活動や、参加者同士のコミュニケーションの促進、Well-Being に関する取り組み等へご活用いただける機会として開催をサポートしました。



開催の様子（左：丸の内エリア／右：仙台）

今後も、当社では「プロギング」以外にも、「三菱地所グループの Sustainable Development Goals 2030」において定める「Environment」「Diversity & Inclusion」「Innovation」「Resilience」の 4 つの重要テーマに紐づいた、様々な取り組みを実施し、真に価値あるまちづくりを推進します。



※1 プロギングとは

「プロギング」とは、スウェーデン語の「plocka upp (拾う)」と英語の「jogging (走る)」を組み合わせた造語で、ジョギング(※)しながらゴミを拾うスウェーデン発祥の、新しい SDGsフィットネスになります。2016 年からスタートし、その活動は世界中に広がり今や世界 100 以上で楽しられています。

※2 ひとまちアンバサダーとは



ひとまちアンバサダーは、“ひとへの想い”を通じて “まちに笑顔”を増やすために、三菱地所グループ各社が多様なステークホルダーの方々と持続可能な“まちづくり”を共創する取組です。街を支える関係者が一体となり、まちにお越しになるお客様にとって、快適に、そして気持ちよくお過ごしいただけるよう、道案内や写真撮影のお手伝い、まちのクリーンアップ(ゴミ拾い)、安全・安心に関する活動など様々な取り組みを行っています。HP: <https://www.mjpm.co.jp/company/sustainability.html>

※3 大丸有 SDGsACT5 とは



「大丸有 SDGs ACT5」は、就業者約 28 万人、約 4,300 事業所が集う大手町・丸の内・有楽町エリアを起点に、企業の枠を超えて SDGs 活動を推進するプロジェクトです。「サステナブルフード」「環境」「WELL-BEING」「ダイバーシティ&インクルージョン」「コミュニケーション」という 5 つの ACT(テーマ)を定め様々な取り組みを実践しています。 <https://act-5.jp/>

ひとまちプロギング 各拠点での開催の様子



仙台



港区エリア



丸の内エリア (ACT5 プロギング)



港区エリア



丸の内エリア



赤坂



名古屋



福岡



広島